

日本テレビ小鳩文化事業団 創立 10 周年記念事業計画

自 2022 年 4 月 1 日
至 2023 年 3 月 31 日

公益財団法人 日本テレビ小鳩文化事業団

日本テレビ小鳩文化事業団 創立 10 周年記念事業計画

現在の公益財団法人「日本テレビ小鳩文化事業団」は、前身である福祉事業としての財団法人「日本テレビ系列愛の小鳩事業団」（1974 年 10 月設立）と、文化事業としての財団法人「日本テレビ放送網文化事業団」（1976 年 11 月設立）が合併して、2012 年 4 月 2 日にあらたに公益財団法人「日本テレビ小鳩文化事業団」としてスタートした。

2022 年 4 月に、記念すべき創立 10 周年を迎える。

ついては、この創立 10 周年という記念すべき 2022 年度に、通年の事業に加えて、新たに「福祉」と「文化」に貢献することを目的とした「創立 10 周年記念事業」を行うことを提案する。

同時に、その事業を行うための財源として、「特定費用準備資金」2500 万円（2019 年度の剰余金約 2500 万円分を充当する）を 2019 年度中に計上することを提案する。

また、「特定費用準備資金」を設定するにあたっては、公益社団法人及び公益財団法人の認定などに関する法律（認定法施行規則）に則り、その取り扱い規程を新たに定める。

1、 視覚障害者特別支援学校のスクールコンサートの全国展開。

全国の視覚障害者の小中学生のために、音楽の素晴らしさ、楽しさを伝えるスクールコンサートを行う。毎年東京では行ってきたが、東京以外の下記 6 地区で全国展開する。

（北海道地区、東北地区、中部地区、近畿地区、中・四国地区、九州地区）の 6 地区。

北海道地区 （340 万円）

東北地区 （330 万円）

| | |
|-------|----------|
| 中部地区 | (330 万円) |
| 近畿地区 | (330 万円) |
| 中四国地区 | (330 万円) |
| 九州地区 | (340 万円) |
| 合計 | 2000 万円 |

(内訳)

| | |
|-------------|------------------------|
| 演奏家、歌手の業務報酬 | 150 万円 |
| 旅費交通費 | 70 万円 (北海道、九州地区 80 万円) |
| 編曲料、演出料、製作費 | 80 万円 |
| 雑費 | 30 万円 |

2、シンポジウム「視覚障害者、聴覚障害者と共生する社会を考える」(仮)の開催

視覚障害者、聴覚障害者は、何を求めているのかを共有しながら、具体的に共生していく社会の実現に向けて考えていくシンポジウムを開催する。

東京にて開催予定。 400 万円を計上。

| | |
|----------|--------|
| (内訳) 会場代 | 80 万円 |
| パネリストの報酬 | 200 万円 |
| 構成、演出料 | 100 万円 |
| 旅費交通費、雑費 | 20 万円 |

3、創立 10 周年事業企画のための調査研究費の計上

上記イベントを有効に実現するために、調査研究、情報収集のための費用として、2020 年度、2021 年度の各年度各 50 万円 (合計 100 万円) を計上する。